

ネオリバー エコNo.2



建築塗料・塗材用刷毛塗り型はく離剤（非塩素系）

ネオリバー エコNo.2 はジクロロメタンを全く含まないエマルジョンタイプのはく離剤です。環境にやさしく、低蒸発性ではく離力が長時間持続し優れたはく離力を発揮します。有機溶剤予防規則に非該当の上、臭気がマイルドです。建築物、構築物の塗替えに最適です。

性状	1. 外観	青色粘性液体
	2. 臭気	溶剤臭
	3. pH	8.0±0.5 (20 1%水溶液)
	4. 比重	1.00±0.02 (20)
	5. 引火点	なし
	6. 金属腐食性	鉄を始め、通常使用の金属に影響ほとんどなし

はく離性能

塗材の種類	塗膜厚	標準塗布量 (kg/m ²)	はく離又は軟化時間
合成樹脂リシン	1 mm	0.5	4 ~ 8 時間
アクリル(床材)	100 ~ 300 μ	0.3	8 ~ 24 時間
ウレタン(")	100 ~ 300 μ	0.3	1 ~ 2 時間

*20 における目安です。気温が10 以下の場合更に時間がかかります。

- 施工方法
1. 使用前に均一になるように攪拌して下さい。
 2. 取り出し容器は、さげ缶、ポリエチレン製容器、ステンレス容器等が適しています。
 3. 刷毛、ローラー、エアレススプレー等ではく離剤を上記の表を目安に均一に塗布して下さい。
 4. はく離剤が十分に塗材に浸透するまで放置して下さい。もし、塗材が再硬化(はく離剤の乾燥等により)した場合、再度はく離剤を塗付し塗材が軟化する迄放置して下さい。
(予備試験ではく離又は軟化時間を確認される事をお奨めします)
 5. 旧塗膜を除去後、デッキブラシ併用水洗又は高圧水で水洗して下さい。

荷 姿 1.6 kg 1.8 L ポリ内装缶



三彩化工株式会社

<http://www.sansai.com>

ISO 9001・14001 認証取得

本社・工場 〒531-0076 大阪市北区大淀中 3-5-30
大阪(営) TEL 06-6451-7851(代) FAX 06-6451-1187
東京(営) 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8-7-20
TEL 03-3371-3681(代) FAX 03-3366-1865
名古屋(営) 〒454-0013 名古屋市中川区八熊 1-3-10
TEL 052-321-2051(代) FAX 052-322-3790
広島(駐) TEL 090-3357-9824

ネオリバー エコNo.2

使用上の注意

1. 本品はエマルジョンですので、3 以上の場所に密栓して保管して下さい。
2. 取扱作業時には保護眼鏡、ゴム手袋^注、ゴム製エプロン等の保護具を着用して下さい。使用・取扱場所は風通し良い所か、必要な換気装置を設置して下さい。
3. ポリエチレン、ポリプロピレン以外のほとんどの プラスチック、ゴム類を侵す傾向があります。被はく離物の素材を確認して下さい。又はく離作業個所周辺の構築物等も確認して下さい。
4. はく離作業に使用した器具類（刷毛・ローラー・ケレン棒・スクレーパー等）は乾かないうちに、水洗いか、シンナーで洗浄して下さい。放置しますと固くなって再使用が困難になります。
5. 回収されたはく離塗膜とはく離剤は、産業廃棄物処理業者にて廃棄処分願います。
6. 消防法上の危険物に該当しませんが、主成分は可燃性液体ですので火気との接触は絶対に避けて下さい。
7. 水洗水は水質汚濁防止法の一般基準に抵触する場合があります。

注：
・ブチルゴム系手袋を推奨します。通常のゴム手袋をご使用の場合は、シルバーシールド（テフロン系の保護手袋）等を二重に装着し、溶剤蒸気に触れないようにします。
・ゴム手袋にはく離剤が付着した場合は、そのまま放置しないで、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると、ゴムにはく離剤が浸透し、ゴム手袋が破れたり、皮膚に付着して手荒れ等の原因になります。
・**軍手の使用は避けてください。**浸透したはく離剤もしくは、はく離剤の蒸気が内側で留まり、手荒れ等の原因になります。

緊急時の措置

かかった場合： 上水道等清浄な水で15分以上洗い流してください。その後医師の手当てを受ける。
吸い込んだ場合： 新鮮な空気の場合に搬送する。暖かくし、安静にさせて医師の手当てを受ける。

関係法令

消防法	:	非危険物
労働安全衛生法	:	非該当
有機溶剤中毒予防規則	:	非該当
毒物及び劇物取締法	:	非該当
化学物質管理促進法	:	非該当
水質汚濁防止法	:	生活環境項目
廃棄物処理・清掃法	:	産業廃棄物